



## 卒業おめでとう 号

今月の

### 活躍した生徒

- 卒業おめでとう！
- スキー部大活躍！
- 国体スキー注目選手！

### 卒業おめでとう！

### それぞれの進路での活躍に期待します！

平成27年3月2日（月）卒業式。

3年間まじめに長野原高校へ登校し、勉強して、本日ついに卒業を迎えることになりました。

進学する人は、勉強時間は有料です。全力で勉強しましょう！就職する人は、とにかく仕事を続けてみましょう。

それぞれの進路先での活躍することを願っています。



なつかしい  
入学式の時の写真

### スキー部

### 関東大会 男子大回転 準優勝

2015年1月27日（火）に行われたスキーの関東高校大会で男子アルペンの大回転に出場した宮崎 悟君（3年）が県勢最高の2位入賞しました。本人の負けず嫌いの性格と、3年間真摯にスキーと向き合って、トレーニングに励んだ成果が今回の結果へとつながりました。

**関東高校スキー**  
スキーの関東高校大会は27日、片品町のスノーパーク尾瀬戸倉で男子アルペンの大回転を行い、県勢最高の2位入賞した宮崎悟君が準優勝し、島学園が4位に入った。

**力出し切り充実感**  
2本目を滑り終えた宮崎悟君は電光石火で着定トップのタイムを確認し、残る2人を見守った。最終的に2位が確定すると、優勝を逃した。

中の後輩の関輝（沼田）も苦しいコースだった。2週間に同じコースがあった県高校総体で大回転、回転と転倒イタタキハイ出場という最大の目標を前にした。

約3週間後のくま冬国体が高校最後のレースとなる。宮崎は「地元滑り慣れたコースなので自信はある。悔いを残さない」と存続の美夢を語った。（佐藤素樹）



男子大回転 安定した滑りで2位に入った宮崎悟（長野原）  
＝スノーパーク尾瀬戸倉

「プロから急斜面に入ったところで制動できなかった。失敗は繰り返さなかった。この日は県内各地で3月上旬から4月上旬並みの気温。ケレンでも暖かな日差しが降り注ぎ、重い雪に体が横滑りしないように体重をしっかりと乗せよう。1本目5位につけると、はやる気持ちを落ち着かせて着目も冷静に滑り、順位を一つ上げた。最終学年の自覚を持って夏からエリートトレーニングに取り組み、休符や下半身の筋力を鍛えてきた。成果は結果として表れた。今月初めの関東大会選手連で飯山に勝ち、県大会で初めて頂点に立った。」



上毛新聞 2015年1月28日掲載記事

# スキー部 冬国体で県勢最高 11位! 丸山君、宮崎君は引退!

スキー冬国体の大回転少年男子で飯山君が、群馬県勢最高の11位。県王者の意地を見せ、しっかりと滑りきり期待に応えました。卒業後も大学に進学しスキーを続けるので、今以上の活躍を期待して、これからも応援よろしくをお願いします。

また、同じスキー部で共に切磋琢磨してきた丸山君と、宮崎君は今回の大会で引退となりました。

それぞれ、就職、進学と進路は異なりますが、新たな場所で活躍することを願っています。

上毛新聞 2015年2月24日掲載記事

# スキー部 注目選手として 2年生重田君が紹介されました!

上毛新聞2月18日(水)に、本校2年生の重田君が注目選手として紹介されました。

まだまだ実力アップが期待できる選手ですので、これからも応援してください。

**注目選手**

## スペシャルジャンプ

SPECIAL JUMP

競技の見どころ

ジャンプ競技のすべてを見渡し、選手を間近で見ながらジャンプ台下の観覧席へ。迫力を重視する滑走路沿いの観覧席へ、飛翔する選手の風を切る音が聞こえるはず。



**鈴木翔選手**  
(県スポーツ協会)

スキージャンプでナショナルチーム入り。息の長いベテラン勢の牙城を崩すことはかなわなかったが、ソチ・オリンピック候補ともなった実力者。今シーズン、サマージャンプの全日本選手権優勝と好調。過去にはユニバーシアードジャンプ団体の優勝経験もある。北海道出身で、2013年から県スポーツ協会所属。国体上位入賞の経験はあるが、群馬代表初となる昨年の国体では、力みすぎて実力を発揮できなかっただけに、群馬開催の今大会にける思いは人一倍強く、雪辱を期す。これまでの経験を生かして優勝を狙う。



**重田由選手**  
(長野高2年)

「地元でがんばりたい」との強い思いを抱き、スキージャンプの練習環境が万全とはいえない群馬県内の高校で練習を積む数少ない一人。少年男子では唯一の県内出場選手であり、期待も大きい。複合競技に伝統のある草津出身だけに、将来は複合に力を入れたいという希望を持ちコンパインドにも出場するが、まずはジャンプの実力アップに力を注いでいる。国体は中学3年で初出場し、今大会が3度目となる。実戦経験は少ないが、今大会を全国レベルへの大いなる飛躍の機会と捉え、入賞を狙っている。

これからの活躍に期待!

長野原  
最高  
11位  
大回転少年男子



**飯山**

「滑り切る快感」  
大回転少年男子で、飯山選手は2分30秒、2度も入賞を飾った。

「地元でがんばりたい」との強い思いを抱き、スキージャンプの練習環境が万全とはいえない群馬県内の高校で練習を積む数少ない一人。少年男子では唯一の県内出場選手であり、期待も大きい。複合競技に伝統のある草津出身だけに、将来は複合に力を入れたいという希望を持ちコンパインドにも出場するが、まずはジャンプの実力アップに力を注いでいる。国体は中学3年で初出場し、今大会が3度目となる。実戦経験は少ないが、今大会を全国レベルへの大いなる飛躍の機会と捉え、入賞を狙っている。

**丸山、宮崎引退**

大回転「今日がベスト」

少年男子の大回転で、丸山選手は今年も2種目、宮崎選手は1種目、それぞれ引退した。丸山選手は、引退後、大学に進学しスキーを続ける予定。宮崎選手は、引退後、就職する予定。



今大会で競技を引退する丸山(右)と宮崎(左)がホワイトワールド尾瀬岩谷

### 《長野原高校 行事予定》

3	2	(月)	卒業式
	23	(月)	終業式 離任式
	30	(月)	入学予定者説明会
4	8	(水)	始業式・新任式 風紀検査①(2・3年) 入学式 PTA入会式・学校説明会
	9	(木)	諸検査
	23	(金)	1年風紀検査 部紹介
	23	(木)	振替(PTA総会) 学校閉鎖
	24	(金)	身体計測・新体力テスト 図書館①
	25	(土)	PTA総会 アルバイト説明会①

